



かぞ 市議会だより

発行日／令和2年9月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

●第45号●

「手洗い」で新型コロナウイルス感染症予防



次

第2回定例会のあらまし…… P 2～3

常任委員会の審議内容…… P 5

討論…… P 6

第1回臨時会のあらまし…… P 12～13

請願・陳情の提出について… P 15

議案に対する質疑…… P 4～5

議案の審議結果…… P 6

市政に対する一般質問…… P 7～11

議会活動等…… P 14～15

傍聴者の皆様へ…… P 16

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索



第2回 定例会の あらまし

令和2年第2回定例会は、6月15日から6月30日までの16日間の会期で開催しました。

今期定例会におきましては、令和2年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案11件、議員提出議案1件を審査し、10件を原案可決、2件の人事議案に同意しました。

なお、審議結果につきましては、6ページをご覧ください。

一般会計補正予算等可決

主な議案等の一部を紹介します。

令和2年度一般会計 補正予算(第3号)

◇子育て世帯への生活支援 ・民間認定こども園・幼稚園等給付費支給事業

(166万7千円)

公立保育所や民間保育所、民間認定こども園等の6月分保育料の無償化のうち、民間認定こども園等の無償化に係る経費です。

・教育・保育に係る教材費等補助事業(660万円)

公立保育所や民間保育所、公立幼稚園、民間幼稚園、民間認定こども園等、公立小学校の6月分給食費の無償化等のうち、民間保育所、民間幼稚園、民間認定こども園等への助成に係る経費です。

・産後サポート・ケア事業 (37万7千円)

感染予防のため、産後サポート・ケア事業を行う施設等に非接触型体温計や空気清浄機などを提供するとともに、当該施設を利用する方及び当該施設の業務に従事する職員にマスクを配布するための経費です。

・特別支援教育推進事業 (1000万1千円)

加須平成中学校に市内中学校で初めての発達障害・情緒障害通級指導教室を、大利根東小学校に難聴・言語障害通級指導教室を新たに開設するため、屋内配線工事等のほか、各通級教室の運営に必要な備品を購入するための経費です。

・民間放課後児童健全育成事業 (1753万6千円)

鴻荃放課後児童健全育成室の鴻荃小学校への複合化に伴う、鴻荃小学校へのエアコン設置やトイレ改修工事等のほか、放課後児童健全育成室の運営に必要な備品等を購入するための経費です。

令和2年度一般会計 補正予算(第4号)

・新型コロナウイルス感染症医療機関支援事業 (288万円)

議会運営事業の減額分を活用し、市内医療機関への支援として、感染予防のため通常の診療に加え、休日・夜間の救急に対応している医療機関に

は、1日当たり2万円を、休日の小児科診療及び歯科診療に対応している医療機関には、1日当たり1万円を支援するための経費です。

・学校教育管理事業 (1637万円)

感染予防と教員の負担軽減のため、国及び県の補助金を活用し、小中学校における清掃や消毒などの業務を行うスクール・サポート・スタッフを新たに配置するための経費です。

・小学校健康推進事業 (4249万6千円)

感染予防と暑さ対策のため、国の補助金を活用し、全ての小中学校に、非接触型体温計や体育館用の大型送風機などを備え

・中学校健康推進事業 (1952万1千円)

生徒に、ネッククーラーを配布するための経費です。





柿沼 秀雄議長



田中 良夫副議長

新たに柿沼 秀雄議長、
田中良夫副議長を選出

令和2年第2回定例会の初日
(6月15日)、議長、副議長が一身
上の都合により辞職したことに
伴い、選挙の結果、議長に柿沼
秀雄議員が、副議長に田中良夫
議員がそれぞれ選出されました。

議員の選挙等

【議会運営委員会補欠委員の
選任】

委員 小坂 裕議員

委員 小勝 裕真議員

【産業建設常任委員会委員
長及び副委員長の内選】

委員長 中條 恵子議員

副委員長 金子 正則議員

【埼玉県都市競艇組合議会
議員補欠選挙当選者】

柿沼 秀雄議員

【広域利根斎場組合議会
議員補欠選挙当選者】

柿沼 秀雄議員

人事案件

【加須市教育委員会委員の
任命について】

秋山 哲也氏 (新任)

(花崎一丁目)

【加須市公平委員会委員の
選任について】

石井 恵理子氏 (新任)

(麦倉)

工事請負契約の締結

◇小中学校情報通信ネット

ワーク環境施設整備工事

・請負金額 3億591万円

・請負業者 (株)関電工埼玉

支店 (さいたま市大宮区)

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会、埼玉県
市議会議長会並びに加須市長
から、永年にわたり地方自治
の発展と市政の振興に貢献し
た功績により、10名の議員が
表彰されました。



松本 正行議員

【全国・埼玉県市議会
議長会表彰・加須市
自治功労表彰】



鎌田 勝義議員

【全国・埼玉県市議会
議長会表彰・加須市
自治功労表彰】



小坂 徳蔵議員

【全国・埼玉県市議会
議長会表彰】



新井 好一議員

【全国・埼玉県市議会
議長会表彰・加須市
自治功労表彰】



佐伯 由恵議員

【全国・埼玉県市議会
議長会表彰】



小坂 裕議員

【全国・埼玉県市議会
議長会表彰】



松本 英子議員

【加須市自治功労表彰】



栗原 肇議員

【加須市自治功労表彰】



竹内 政雄議員

【全国・埼玉県市議会
議長会表彰・加須市
自治功労表彰】



及川 和子議員

【全国・埼玉県市議会
議長会表彰・加須市
自治功労表彰】

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案と 疑質

令和2年度一般会計 補正予算(第3号)

・旧川浚渫推進事業

議員 どの程度の広さや深さを想定しているのかお伺いします。

北川辺総合支所長 旧川

の面積約10万㎡のうち、半分に当たる5割程度が長い年月をかけて堆積した土砂により、渇水期には川床が見える状況となっています。よって、浚渫面積を全体の半分の5万㎡と見込み、渇水期に水面から出ている部分を含め約50cmの土砂を浚渫することとし、2万5千㎡の浚渫土量を撤去します。

本工事は、カスリーン台風以後、水害対策としては、最大規模の浚渫工事となります。

事業区間 旧川(中堀排水路流入口から渡良瀬川排水樋管まで) 約1.25km

年次計画 令和2年度 調査、測量、設計
令和3年度～6年度 浚渫工事

総事業費 5億1500万円

※この事業の財源は、国が創設した緊急浚渫推進事業を活用(地方財政措置 充当率100%、元利償還金に対する交付税措置率70%)

なお、今年度予定している調査、測量、設計の業務委託により、浚渫箇所、面積や堆積状況を確認した上で、工法の検討と併せて実施設計を行い、具体的に示してまいります。と考えております。



◇新型コロナウイルス 感染症対策関連◇

・民生委員・児童委員活動 推進事業

議員 新型コロナウイルス感染症感染防止に配慮した活動費用の助成についてお伺いします。

福祉部長 新型コロナウイルス

イルス感染症予防のため、見守り訪問時のマスクの着用や消毒の徹底、電話連絡による安否確認や相談など費用負担が増大していることから、4月1日現在委嘱されている委員の皆様に、一人当たり1万円を特別交付金として支給させていただきます。

・民間認定こども園・幼稚園等給付費支給事業

・教育・保育に係る教材費等補助事業

議員 保育料及び給食費の無償化措置を、6月分

に限定した理由についてお伺いします。

こども局長 家庭での保

育の協力により、家庭の収入が減少したり、幼稚園、小・中学校に通う兄弟がいる家庭においては、子どもが家庭で過ごす期間が増えたこと、外出自粛により昼食費や光熱費等の生活費が増加するなど、家庭での負担が大きくなっていることから、一日も早く安定した生活を取り戻せるよう、市独自の経済支援策として実施するものです。5月25日に緊急事態宣言が全面解除され、6月12日現在、幼稚園96.3%、保育所94.2%の利用率となっていることから、7月以降の収入の減少は現在の状況よりは徐々に改善されるものと考え、6月分の保育料と給食費を無償化することといたしました。



・避難所整備事業

議員 災害時における避難場所へ追加する備品の数量、配置場所についてお伺いします。

こども局長 水害時避難場所として、市内外合わせて53箇所及び水害時緊急避難場所7箇所の計60箇所及び震災時のみ利用する避難場所8箇所の合計68箇所に、感染防止に必要な資材や消耗品等の備蓄として、従来から備蓄しているマスク、消毒液、フェイスシールド、ビニールかつば、簡易トイレなどのほかに、新たに感染防止に必要な消耗品等として想定避難者人数分のマスク6万4500枚のほか、フロアごとに必要な消毒液38本を通常分の備蓄に加えて備蓄するとともに、非接触型体温計68個、ハンドソープ512個、薄手袋3400枚、ダスター1万2800枚、ビニールロール30巻を備蓄するものです。

なお、パーティション及び段ボールベッドにつきましては、市内の災害協定先事業所へ必要時に必要枚数等を用意できるように、平時から連絡をとるなどして備えております。

令和2年度一般会計補正予算(第4号)

議員 歳入として補助金や交付金を活用しての事業展開となっておりますが、更なる感染予防のため、第2次新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用に対する考えをお伺いします。

市長 国から第2次新型コロナウイルス

コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として、交付限度額8億7950万3千円が示されました。使い道につきましては一定の条件がありますので、「感染予防」、「生活支援」、「事業者支援」の3つの基本方針に沿って、これまでの事業の

拡充も含め、新しい生活様式の考え方を踏まえた上で、有効に活用してまいりたいと考えております。

工事請負契約の締結について

議員 本市の落札率は一般競争入札及び指名競争入札とも90%を超えると認識していますが、中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事では74%となっております。調査基準価格を下回るものについてお伺いします。

総合政策部長 調査基準

価格を下回るケースは、過去5年間で対象件数536件中20件で3.7%ございます。調査の結果、全て最低価格入札者が適格と認められております。なお、本年度の入札においては、対象件数11件中2件あり、いずれも適格と認めたとところでございます。

常任委員会の審議内容

総務常任委員会は、6月25日、付託された一般会計補正予算(第3号)について審査を行いました。なお、主な審査内容は次のとおりです。

総務常任委員会

1 議案 可決

- 委員長 新井好一
- 副委員長 裕 小坂
- 委員 希美子 山下雄 裕和 池田清 正和 中島裕 小勝裕 竹内政 川島一省

《一般会計補正予算(第3号)》

・民間放課後児童健全育成事業

問 鴻莖小学校複合化に伴う放課後健全育成室の設置箇所は。

答 校舎東側の2教室です。

・旧川浚渫推進事業

問 浚渫の範囲や箇所等の予定は。

答 調査、測量、設計の業務委託の中で具体的に検討していきます。

・橋りょう維持改良事業

問 点検対象とする橋りょうの数は。

答 1095橋が対象です。

・小学校施設整備事業

問 田ヶ谷小学校校舎大規模改修工事に伴う夏期授業実地に向けた田ヶ谷総合センターの改修工事の内容は。

答 児童の机といすの運搬、調理台の撤去・再設置、和室の養生、照明器具の増設・LED化等です。

・避難所整備事業

問 避難所に整備するパーティションの高さは。

答 新型コロナウイルス感染症に配慮し、1.5m程度の高さを想定してまいります。

令和2年第2回定例会 議案の審議結果

●全議員が賛成した議案

	議案番号	議案名等
市長提出議案	66	加須市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
	67	加須市税条例の一部を改正する条例
	68	加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
	69	加須市手数料条例の一部を改正する条例
	70	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について
	71	工事請負契約の締結について（小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事）
	72	市道路線の廃止について（道路利用状況に伴うもの）※市道5577号線

●賛否が分かれた議案（欠席を含む）

○…賛成、●…反対、欠…欠席 ※会派別議席番号順

議案番号	議案名	審議結果	創政会					新政会					令和会		公明党		日本共産党		改革フォーラム										
			小林利一	竹内政雄	新井好一	小坂裕	松本正行	田中良夫	吉田健一	山下雄希	金子正則	齋藤理史	小勝裕真	柿沼秀雄	栗原肇	中島正和	関口孝夫	川島一省	中條恵子	大内清心	森本寿子	池田年美	佐伯由恵	及川和子	松本英子	小坂徳蔵	池田裕美子	野中芳子	鎌田勝義
市長提出議案	65	令和2年度加須市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	73	令和2年度加須市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
	74	加須市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	75	加須市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	2	加須市議会委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は表決に加わらないため「/」と表示しています。 ※審議結果の会派名は、一部略称で掲載しています。

新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算、また、通常の補正予算、いずれも適切な事業であり、一日も早い執行が求められています。コロナ禍での複合災害対策や中小企

賛成討論

令和2年度一般会計補正予算（第3号）

議案に対する討論

採決に先立ち、議案に対する討論が行われました。討論の一部を掲載いたします。

反対討論

災害時の図上訓練実施の際、定足数を割るといふ事態が起きました。委員会定数を削減するならば、こうした事態が現実にも頻繁に起こる可能性があり、市議会は市民に責任を負えないことから、本案に反対するものです。

		所管事項	
議会運営委員会	議会の円滑かつ適正な運営に必要な事項等の協議や議長の諮問に関する事項等について審査	改正前	改正後
総務常任委員会	総合政策部、総務部等並びに他の委員会の所管に属さない事項について審査	10人	8人
民生教育常任委員会	こども局、福祉部、健康医療部及び教育委員会	9人	8人
産業建設常任委員会	環境安全部、経済部、建設部、上下水道部及び農業委員会の所管に関する事項について審査	9人	8人

加須市議会委員会条例の一部を改正する条例可決

加須市議会議員定数条例の一部改正に伴い、常任委員会及び議会運営委員会の委員定数を改めるものです。 ※次回、改選後から適用

ここが聞きたい！

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、14人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に8～11ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

佐伯由恵議員

(日本共産党)

- 新型コロナウイルス感染と子育て支援について
- 新型コロナウイルス感染と防災対策について

大内清心議員

(公明党)

- 新型コロナウイルスから市民の命と健康を守るために

池田年美議員

(公明党)

- 手話言語条例及び推進方針の目的、概要について

- 災害時の聴覚障がい者への情報提供について

- 加須市手話通訳者派遣事業について

- 福祉サービスの向上について

- マスクバンクについて

森本寿子議員

(公明党)

- 新型コロナウイルス感染症対策について

- 防災・減災対策について

松本英子議員

(日本共産党)

- 新型コロナウイルス感染対策と同時並行で台風に備えることについて

原田悟議員

(令和会)

- 加須市台風第19号対応に関するアンケート調査報告書(令和2年3月)から要援護者支援状況について

- 感染症から行政機能を守るための「ゾーニング」の必要性について

金子正則議員

(新政会)

- 新しい生活様式の中で、小中学校授業の進め方について

- 防災ラジオについて

- 新型コロナウイルスと自然災害の避難対応

新井好一議員

(創政会)

- 台風第19号の検証結果を受けた今後の防災対策について

- 新型コロナウイルス感染症への今後の備えについて

中條恵子議員

(公明党)

- 防災対策と新型コロナウイルス対策について

野中芳子議員

(改革フォーラム)

- 加須市の医療連携について

- 台風第19号対応検証結果について

池田裕美子議員

(改革フォーラム)

- 災害と感染症との複合災害について

- 長期休校後の対応について

吉田健一議員

(創政会)

- 安心安全なまちづくり

及川和子議員

(日本共産党)

- 台風に備える広域避難対策について

小坂徳蔵議員

(日本共産党)

- 学校の安全対策と学級規模について

- PCR検査等と財政支援について

- 地方創生臨時交付金の活用について

- 国保税・介護保険料の減免について



※新型コロナウイルス感染症に対する対応として、一般質問の発言時間については一人30分までとしました。

基準日後に生まれた赤ちゃんに 特別定額給付金を

佐伯 由恵 議員

佐伯 一人10万円の給付金は4月27日を基準日に住民基本台帳に掲載されている人が対象となり、基準日後に生まれた子どもは対象外です。そこで、新たに子どもが生まれる家庭を支援するため、基準日後から年度内に生まれた赤ちゃんに、市が独自に10万円給付することを提案しますが考えをお伺いします。

市長 新型コロナウイルス感染症対策において、子育て世帯への支援は重要であるとの認識に立ち、子育て世帯への臨時特別給付金、絆サポート券の配布等、全庁体制でスピード感を持って取り組んでまいりました。ご質問の点は、重々承知しております。状況を見据えながら適切に対応してまいります。
佐伯 休室となった学童保育室に対し、財政支援を提案しますが考えをお伺いします。
こども局長 補正予算で予算措置を検討しております。

新型コロナウイルスから 市民の命と健康を守るために

大内 清心 議員

大内 3密となる避難所で感染拡大を防ぐために、スペースの確保や発熱等のある方の専用スペース設置等についての考えをお伺いします。
こども局長 まず、自主的広域避難を検討いただくための周知や車内での避難のお願いを実施してまいります。また、避難場所開設前に床へ2m間隔の目印を設けることや、段ボールをパーテーションとして活用することなどを実施いたします。発熱等のある方は、隔離した専用スペースへ移動していただくなど対応いたします。

大内 長期間の休校で子どもたちの心が不安定になり、学校再開後、自殺や不登校が増える懸念されていますが、心のケア等の取組についてお伺いします。
学校教育部長 子どもたちの心のケアにつながるきめ細やかな観察と状況把握、学校全体での組織的な対応、関係機関との連携を図ることにより、未来を担う子どもたちを支えてまいります。

手話言語条例の リーフレット作成を

池田 年美 議員

池田 手話は言語であり、重要なコミュニケーションツールです。しかし、理解や普及は十分ではないと思います。誰もが参加できる社会を目指すために、加須市ともに生きる手話言語条例のリーフレットを作成し、配布することについての考えをお伺いします。
福祉部長 今年度、条例の周知及び手話への理解を深めていただくためのリーフレットを作成し、公共施設への設置や学校、病院等への配布を予定しております。

池田 市職員が窓口等で簡単な会話ができる程度の手話を身につけるための、継続的な研修についての考えをお伺いします。
福祉部長 新規採用職員研修や部長会議の中で手話研修等を実施しております。今後につくまはては、他の職員にも手話を学ぶ機会を広げるとともに、講座にも積極的に参加するよう促してまいります。

ごみ収集業者への支援を

森本 寿子 議員

森本 新型コロナウイルスの影響に伴い、外出自粛要請により、家庭ごみの量が急増したため、ごみ収集業者は作業員を増やし、時間外労働を行い、また、一般家庭ごみの使用済マスク等から二次感染を防ぐため、不足するマスクや手袋、消毒液を準備するなど苦労されたと伺っています。予想外の感染防止用品や人件費、燃料費等の経費が重なったごみ収集業者への支援について、考えをお伺いします。

市長 ごみの収集等を委託している業者を構成員とする加須市環境サービスマスクの皆様と協議を行う中で、作業員の感染防止用マスクが不足しているとの要望を受け、マスクを配布させていただきました。今後も、市民の安定的な生活の確保のために継続したごみ収集ができるよう、必要な支援を、適時・適切に行ってまいります。

広域避難による 台風対策は

松本 英子議員

松本 広域避難では、地域ごとの避難場所や避難ルートを明確にし、水害から市民の命を守るため、ハザードマップの説明会を全ての自主防災組織で行うことや、一人では避難が困難な要援護者の避難については、市と自主防災組織が連携し支援者を見つけていくことで、水害から命を守り、犠牲者を出さない地域づくりができる」と提案しますが考えをお伺いします。

市長 台風第19号の対応が十分でなかったという反省に立ち、避難場所の考え方、避難経路などについて検証し、見直しをいたしました。また、要援護者がどう避難するかについては、支援をしていただける方の把握が大事であります。これらのことについて、自治協力団体、自主防災組織等、様々な場を通じ、できるだけ早く説明し、洪水期に対応してまいりたいと考えております。

感染症から行政機能を守る ためのゾーニングの考えは

原田 悟議員

原田 市役所内に新型コロナウイルスの感染者が認められた場合、除染範囲は感染者が直接触れた場所や、そこに第三者が触れた場合も含めると市庁舎全部となってしまう。しかし、使用する場所を分けるゾーニングをすることで、部分的な除染で済むこととなります。行政機能を速やかに回復する準備としてゾーニングが必要であると思えますが考えをお伺いします。

総務部長 市役所内に感染者が認められた場合、除染のために一部が閉鎖される事態になっても市民サービスへの影響を最小限にとどめるよう努めなくてはなりません。具体的には、本庁舎と総合支所間で業務を補完できるような体制づくりに努めることや、情報共有ツールの活用を徹底し、第2波の感染拡大時期に備え、ゾーニングの対策強化を図ってまいりたいと考えております。

子どもたちの心のサポートの 考えは

金子 正則議員

金子 3カ月の休校から学校が再開されました。長期間の休み明けは急な生活の変化に子どもたちが不安になりやすい時期です。外出の自粛、学習の遅れなど様々なストレスを抱え、楽しみにしていた行事の延期や中止、縮小の中で子ども同士の触れ合いが減り、不安はますます大きくなると思えます。子どもたちの心のサポートが必要になると思えますが考えをお伺いします。

教育長 子ども同士が互いに関わり合う中で仲間意識を感じる事ができるよう、学校における「新しい生活様式」の在り方を踏まえ、欠かせない行事や体験活動については、やり方を工夫して実施するよう、学校を指導してまいります。また、これまで以上に一人一人に目を配り、寄り添うとともに学校内外の専門職員、教育センター等の関係機関を活用し、心のサポートを行ってまいります。

台風第19号検証結果の 市民との情報共有を

新井 好一議員

新井 昨年の台風第19号発生の際、事前に様々な訓練や地域説明会を行ってききましたが、大きな混乱がありました。この検証内容などのように情報共有するののかという課題について、最大限の工夫をしていただきたいと思います。最も災害の危険性が高い北川辺地域について、市民との情報共有は決定的に重要であるとの視点からお伺いします。

北川辺総合支所長 台風第19号の教訓の下、具体的な広域避難行動を共に認識し、水害時に全地域住民が避難できる体制を整えることが、最も重要な課題であると認識しております。大きく変更となる避難情報の発令基準、具体的な避難先の見直しの内容について、7月の広報紙に合わせチラシの配布を予定しております。また、自主防災組織や自治会主催での出前講座等の要望に応じ、丁寧な説明を行ってまいります。

防災ラジオ活用の考えは

中條 恵子 議員

中條 市では避難情報の伝達手段として、希望する世帯に防災ラジオの配布がはじまりました。また、国でも新型コロナウイルス感染症対策に向けた情報伝達の強化に向け、防災ラジオの配備について補正予算を計上しています。

防災ラジオから新型コロナウイルス感染症の抑制に向け、関連する情報などを確実に伝達するという活用ができると思います。考えをお伺いします。

環境安全部長 防災ラジオは6月19日現在27・5%の申請となっております。新型コロナウイルス感染症対策として、平時の感染予防と防災行政無線と連動した呼び掛け、水害時の自主避難として親類宅や知人宅、ホテル等への避難、避難場所の駐車場内での待機の呼び掛け、避難前の健康状態確認や、マスク、体温計、消毒液等の持参の呼び掛け等に活用できると考えております。

今後の地域医療連携の考えは

野中 芳子 議員

野中 済生会加須病院が開院することで、市内のかかりつけ医との地域連携はどのようになるのでしょうか。また、医療診断センターと済生会加須病院の機能が重複する点があるため、市、医師会、済生会病院の三者で協議するとしていますが、協議経過と役割分担させることへの考えをお伺いします。

市長 済生会加須病院の開院により、この地域の医療体制は大きく向上すると思います。一方、在宅当番医等の初期救急医療は、これまでどおり、かかりつけ医を支援することで、済生会とかがりつけ医が連携、機能分担し、市民の命と健康を守るための役割を果たしていくことを期待しております。

また、医療診断センターの位置づけを含めた市の医療体制の方向性を示す地域医療ビジョンを作成中でございます。関係機関と十分協議し遺漏なく展開していきたいと考えております。

自主的な広域避難計画の推奨の考えは

池田 裕美子 議員

池田 避難所の収容可能人数を2万7千人分確保しても、新型コロナウイルス感染症対策を併せて行うと、7千人に絞る必要があります。現在の課題は、自主的広域避難をしていただくための新しい避難誘導策です。自主的広域避難が可能な家庭では計画を作成し、市が調査・把握しておくというのはいかがでしょうか。避難援助の目詰まり防止にもなると思います。考えをお伺いします。

環境安全部長 避難情報発令のタイミングの課題に対し、新たに自主的広域避難情報の発令を設けることとしました。この発令に併せて、ご提案の家庭で作成する自主的広域避難計画を活用していただき、早い時点で避難いただければと存じますが、あくまでも自主的な計画ですので、市としてはこれを確認し、避難先での安否確認等の避難対策を講じることまでは考えておりません。

不審メールへの対応は

吉田 健一 議員

吉田 加須市と本庄市の幼稚園、保育園及び学童施設などに爆薬を仕掛けたとの嫌がらせをほめかすメールが本庄市に届きました。このような内容の件は、騒がせがほとんどですが、今後、同じようなメール等が送られてきた場合の対応についてお伺いします。

環境安全部長 インターネットの普及などもあり、爆破予告など悪質な事例が見受けられ、そのほとんどが悪質ないたずらとはいえ、「万が一」の事態も想定されることから、これに備えた対応が必要であります。緊急対処事態に対する危機管理は、各施設管理者であらかじめ作成しております危機管理対応マニュアル等に基づき、対応していくこととなります。今後も警察等の関係機関と十分に連携を図るとともに、市民の命を守る、安全を確保するということで対応をしてまいります。

防災ラジオの申請と 広域避難対策は

及川 和子 議員

及川 北川辺地域における防災ラジオの申請率は、自治会加入世帯が75%、未加入世帯が23.1%のことです。情報を正確に迅速に伝えるために未加入世帯の方にも申請を促し、災害に備える必要があります。また、自治会ごとの避難所と避難ルートを決め、台風の時期までに説明、周知する必要があると思います。考えをお伺いします。

北川辺総合支所長 自治会未加入世帯につきましては、公共施設や地域の皆様が利用するごみ集積所、病院等、市民の皆様の身近な場所での周知を行ってまいります。また、避難場所につきましては、市民アンケートの結果から約2割が親戚や知人の家等に避難していることから、北川辺地域住民の約8割の方が避難できるよう加須地域内に19箇所設定いたしました。防災ラジオの普及と同様に周知を行ってまいります。

病院経営を救うための 財政支援の考えは

小坂 徳蔵 議員

小坂 新型コロナウイルス感染防止に一生懸命取り組んでいる病院ほど、経営が悪化する大変な事態です。今度は第2波の感染拡大に備える必要があります。病院の経営を救うために西山救急クリニック、済生会加須病院の工事が始まっている済生会に対して、市として財政支援が必要であると思います。考えをお伺いします。

市長 まずは、国・県に相応の支援を要望してまいります。

西山救急クリニックからは、防護服やマスクが不足しているとの要望を受け、これらを配布させていただきますました。また、済生会につきましては、医療圏として考えていく必要があります。大事な中核病院であることから、十分な対応をしていく必要があると考えております。今のところ、どちらからも財政的な支援が必要な旨の話は伺っておりませんが、状況を把握しながら必要な対応をしてまいります。

第2回定例会 会期日程

6.15(月)	本会議
6.18(木)	本会議 (議案質疑)
6.19(金)	本会議 (一般質問)
6.22(月)	本会議 (一般質問)
6.25(木)	常任委員会
6.30(火)	本会議



新型コロナウイルス対応に係る 本会議の出席者について

本会議場における新型コロナウイルスの感染を予防するため、説明員については、市長、副市長、教育長、その他議案や一般質問等に関係する説明員(部長等)のみの出席とし、出席しない説明員は、本庁舎の説明者控室や庁議室等のモニター又はパソコンで本会議を視聴するものとしました。

医療従事者をはじめエッセンシャルワーカーの皆様へ感謝の拍手を送りました

加須市議会は、令和2年第2回定例会最終日の6月30日の議会閉会后に、新型コロナウイルス感染拡大防止に尽力している医療従事者をはじめエッセンシャルワーカーの皆様へ、感謝と敬意の気持ちを表すため、議員及び市長をはじめ市の幹部職員一同で拍手を送りました。



第1回臨時会

令和2年第1回臨時会が、5月21日に開かれましては、市長提出議案12件を審査し、2件を原案可決、10件を承認しました。

主な議案の一部を紹介します。

令和2年度一般会計 補正予算(第2号)

・学校ICT教育活用事業
(9億980万3千円)

ICTを活用した多様な学習を取り入れるため、市立小中学校の全児童生徒一人一人に対して、学習用パソコンを整備するための経費です。



・新型コロナウイルス感染症対策関連事業

事業名(予算額)	内容	対象	支給額等
生活困窮者住居確保給付事業 (792万円)	経済的に困窮し、住居を失う恐れのある方に、住居及び就労機会の確保を目的に家賃相当額を支給	離職、廃業から2年以内又は新型コロナウイルス感染症の影響による休業を余儀なくされている方等	37,000円～58,000円(世帯人数により異なる)
子育て世帯へのちよこっとおたすけ絆サポート券配布事業 (1億8,266万4,000円)	市民生活の安定と地域経済の活性化のため、「ちよこっとおたすけ絆サポート券」を配布	児童手当受給対象児童、児童扶養手当受給対象児童、就学援助受給対象児童、障害児福祉手当受給対象児童(医療的ケア児含)	対象受給項目ごとに児童1人につき「ちよこっとおたすけ絆サポート券」1万円を配布
がんばる事業所応援事業 (1億216万3,000円)	地域経済の活性化のため、厳しい経営環境に直面している事業者に、給付金を給付	事業収入で前年同月比30%以上50%未満に減収した事業者	1事業者10万円
かぞエール飯事業 (1,604万8,000円)	市民生活の安定と地域経済の活性化のため、「ちよこっとおたすけ絆サポート券」を贈呈	市内飲食店を10回利用した方	先着2,000名に5,000円分の「ちよこっとおたすけ絆サポート券」を贈呈

議案に対する質疑

専決処分の承認を求めることについて(令和2年度一般会計補正予算(第1号))

・特別定額給付金事業

議員 定額給付金の申請書に受給を希望しない場合のチェック欄があります。間違いのないための注意喚起についてお伺いします。
経済部長 特別定額給付金申請における市独自の「記入上の注意」を作成して、書類郵送の際に同封し、チェック欄についての注意喚起をさせていただいております。

また、誤ってチェックを記入した場合等につきましては、申請者からの申請書の取り下げ、再申請により、改めて給付させていただきます。



令和2年度一般会計 補正予算(第2号)

・子育て世帯へのちよこっとおたすけ絆サポート券配布事業

議員 子育てと地域経済を結びつける支援の内容についてお伺いします。

こども局長 児童手当、児童扶養手当、就学援助受給対象児童及び、医療的ケア児を含む障害児福祉手当受給対象児童を対象に、ちよこっとおたすけ絆サポート券を児童一人につき1万円分を配布するもので、重複しても支給することとし、子育て世帯への支援と市内商店街の活性化を図るものです。



第1回臨時会

・**新型インフルエンザ等
予防対策事業**

議員 医療体制を地域で整備していくことについてお伺いします。

市長 医療の崩壊を招かないためにも様々な支援をしていくことが重要であります。これまでも加須医師会長や北埼玉郡市医師会長と協議を行い、マスクの提供や消毒液の配布等必要なものについて随時支援させていただきました。今後も市の医療体制を守るため、患者さんの受診状況もよく注視しながら、支援を考えてまいります。

・**がんばる事業所応援事業**
議員 申請が1000件を超えた場合の対応についてお伺いします。

経済部長 影響を受けた事業者への支援は緊急を要し、より多くの対象事業者への支援が必要であることから、申請状況等を勘案し、適切に対応してまいります。

・**学校ICT教育活用事業**
議員 ICT化を早めたスケジュールについてお伺いします。

学校教育部長 令和2年度に実施予定の小中学校情報通信ネットワーク環境設備の整備に加え、当初、令和5年度末までに整備予定であった端末整備計画を前倒しし、令和2年度中に市立小中学校の全児童生徒への整備を進めてまいります。

議案に対する討論

令和2年度一般会計
補正予算(第2号)

賛成討論

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症対策に関連するものですが、その終息には、長くかかると言われております。市として感染予防、生活支援、事業者支援の3つ

の柱で対応することであり、積極的に取り組むことを申し上げ、本案に賛成するものです。

令和2年度介護保険事業
特別会計補正予算(第1号)

賛成討論

元気はつらつ介護予防事業は、外出自粛に伴い、体を動かす機会が減ってしまった高齢者のフレイル予防のためのものでもあります。転倒無身体操のテレビ埼玉での放映や、パンフレットの全戸配布により高齢者に限らず、家族で楽しめて健康を維持できることは有意義であると評価できることから、本案に賛成するものです。



令和2年第1回臨時会 議案の審議結果

●全議員が賛成した議案

議案番号	議案名
53	専決処分の承認を求めることについて(加須市税条例等の一部を改正する条例)
54	専決処分の承認を求めることについて(加須市都市計画税条例の一部を改正する条例)
55	専決処分の承認を求めることについて(加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
56	専決処分の承認を求めることについて(加須市介護保険条例の一部を改正する条例)
57	専決処分の承認を求めることについて(加須市税条例の一部を改正する条例)
58	専決処分の承認を求めることについて(加須市都市計画税条例の一部を改正する条例)
59	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度加須市一般会計補正予算(第1号))
60	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号))
61	専決処分の承認を求めることについて(加須市国民健康保険条例の一部を改正する条例)
62	専決処分の承認を求めることについて(加須市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例)
63	令和2年度加須市一般会計補正予算(第2号)
64	令和2年度加須市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

※議長は表決に加入しません。

第2期加須市議会モニターとの意見交換会を開催



7月6日(月)、本会議場において、第2期加須市議会モニターとの意見交換会を開催し、市議会の運営等に関して、要望や提言など様々なご意見をいただきました。

当日は、市議会モニター7名と議会運営委員会委員8名のほか、議長、副議長及び傍聴議員の計29名が参加しました。

主な意見等	対応
傍聴席での手話通訳者の位置の確保等、配慮が必要ではないか。	検討課題とさせていただきます。
本会議及び委員会では、新型コロナウイルス感染症対策が講じられていて安心して傍聴できたが、間隔をとるための傍聴席のテープによる着席不可は、冷淡なイメージで、荷物も置けないため案内カードを置くなど工夫していただきたい。	9月の定例会に向けて、案内表示に変更させていただきました。
市議会ホームページも充実し、議会もオンライン傍聴ができるようになったが、それらにアクセスできない市民も多くいると聞くので、今後も引き続き市議会だよりによる丁寧な情報発信をお願いしたい。	今後とも市議会だよりによる分かりやすい情報発信にも努めてまいります。
議長、副議長が交代したが、ホームページの新着情報に掲載したほうが分かりやすいのではないか。	市議会のホームページの新着情報に掲載させていただきました。

※その他の意見等及び対応については、加須市議会のホームページをご覧ください。

第3期加須市議会モニターを委嘱

7月10日(金)、全員協議会室において、市議会の運営等に関し、要望、提言などをいただくため、公募及び各種団体等から推薦された11名の市民の方に市議会モニターを委嘱しました。



柿沼秀雄議長から委嘱状を交付

うちだ 内田 美行氏(南大桑)	くらた 倉田 有希氏(岡古井)
すずき 鈴木 一男氏(騎西)	かざ 瀧川 一夫氏(中央)
まつい 松井 慈子氏(花崎北)	よこづか 横塚 公一氏(柳生)
うめやま 梅山 要市氏(中渡)	たかぎ 高木 民男氏(外川)
いのうえ 井上 明子氏(花崎北)	はやみず 早水 大輔氏(北小浜)
むらた 村田 秀子氏(外川)	

※任期 令和2年7月12日から1年間

職務内容

- ・会議（非公開で行われるものを除く。）を傍聴し、当該会議の運営に関する意見等を文書（電子メールを含む。）により提出します。
- ・かぞ市議会だより及び市議会ホームページに関する意見等を文書により提出します。
- ・議長が依頼した市議会の運営に関する調査事項に回答します。
- ・市議会議員と1年に1回以上意見交換会を行います。

視察経費等を新型コロナウイルス感染症対策の財源に



加須市議会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度における議会運営委員会の行政視察等を中止することを決定し、6月24日(水)、行政視察経費等の削減額164万9千円を新型コロナウイルス感染症対策の財源とするよう、大橋良一市長に要請しました。

請願・陳情の提出について

請願・陳情は、市民の皆様が市政に対する意見や要望を議会に提出できる制度です。提出された請願・陳情は、議会運営委員会において内容を審査し、必要に応じ、所管するそれぞれの常任委員会で慎重に審査され、本会議で「採択」、「不採択」を決定します。

請願

市議会への請願の提出は、次の要領でお願いいたします。

① 請願書の提出には、加須市議会議員1人以上の紹介が必要です。請願書の表紙に紹介議員1人以上の署名または記名押印をしてください。

② 請願書には、件名、要旨、理由、提出年月日及び請願者の住所・氏名を記載して押印してください。

※団体(法人)の場合は、所在地、団体名、代表者の役職名及び氏名
③ 請願者が複数による連署の場合は、代表者を決めて提出してく

ださい。

④ 道路、河川等場所に関するものについては、案内図等を必ず添付してください。

⑤ 定例議会開催初日の7日前正午までに、議会事務局にご提出ください。

〈表紙〉

〇〇〇〇〇〇に関する請願書
紹介議員 ○ ○ ○ ○ ㊟

〈内容〉

件名	〇〇〇に関する請願
要旨	_____
理由	_____
以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。	
令和	年 月 日
請願者(代表)	
住所	〇〇〇〇〇〇
氏名	〇 ○ ○ ○ ㊟
加須市議会議長	
	○ ○ ○ ○ 様

《請願書記載例》

陳情

市議会への陳情の提出は、次の要領でお願いいたします。

① 陳情書には、件名、要旨、理由、提

出年月日及び陳情者の住所・氏名を記載して押印してください。

※団体(法人)の場合は、所在地、団体名、代表者の役職名及び氏名
② 陳情者が複数による連署の場合は、代表者を決めて提出してください。

③ 道路、河川等場所に関するものについては、案内図等を必ず添付してください。

④ 定例議会開催初日の7日前正午までに、議会事務局にご提出ください。

〈表紙〉

〇〇〇〇〇〇に関する陳情書

〈内容〉

件名	〇〇〇に関する陳情
要旨	_____
理由	_____
令和	年 月 日
陳情者(代表)	
住所	〇〇〇〇〇〇
氏名	〇 ○ ○ ○ ㊟
加須市議会議長	
	○ ○ ○ ○ 様

《陳情書記載例》

加須市議会本会議、委員会等の傍聴者の皆様へ

令和2年第3回定例会は、9月1日から10月1日までの日程で行われます。

本定例会を傍聴する場合には、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに感染を予防するため、次のとおりお願いいたします。

傍聴する場合には、次のとおりお願いします

- ①入口にある消毒液で手を消毒してください。
- ②マスクを着用してください。
- ③傍聴席の座席は、1つおきに離れて座ってください。



次の場合には、傍聴できません

- ①息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ②重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
- ③上記以外の方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合
- ④その他、ご自身の症状に不安がある場合

※インターネットで本会議のライブ中継・録画中継を実施していますので、ご覧ください。

ライブ中継と
録画中継でご覧になれます。
ぜひ、ご覧ください。

加須市議会 中継 検索



本会議をインターネットで中継

編集後記

今号は、令和2年第1回臨時会、第2回定例会の合併号で、ともに新型コロナウイルス感染症に対する感染予防・生活支援・事業者支援を迅速かつ適切で、一体的に取り組む事業の審議でした。本市の独自事業もあり、「住み続けたい、住んでみたい、安心・快適な加須市づくり」の実現に浴する補正予算事業も適切に滞りがないよう、慎重審議いたしますので、ぜひインターネット中継で、私たちの審議の様子をご覧ください。

また、今年も水害が心配な季節になりました。家族・近所で「水害時の避難」についてお話をしませんか。きっと大切な家族での決まり事が出来上がるはずです。

(編集委員 原田 悟)

市議会だより編集委員会

委員長 小林利一 副委員長 金子正則

委員 池田裕美子 佐伯由恵 原田 悟 吉田健一 池田年美 山下雄希

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

